

2018

4/1

April

No.300

市報 ちまぐち



明治維新策源地
山口市 明治維新150年 2018年



特集	平成 30 年度当初予算とまちづくりの概要	2
	■平成 30 年度 組織改編・執務室移転のお知らせ	8
	■市政トピックス	10
	■中原中也賞	11
	■山口県央連携都市圏域「山口ゆめ回廊」	12
	■鍋 1 つでできる、野菜が主役の作りおきおかず	13

当初予算と

まちづくりの概要

「オール山口的発展元年」予算

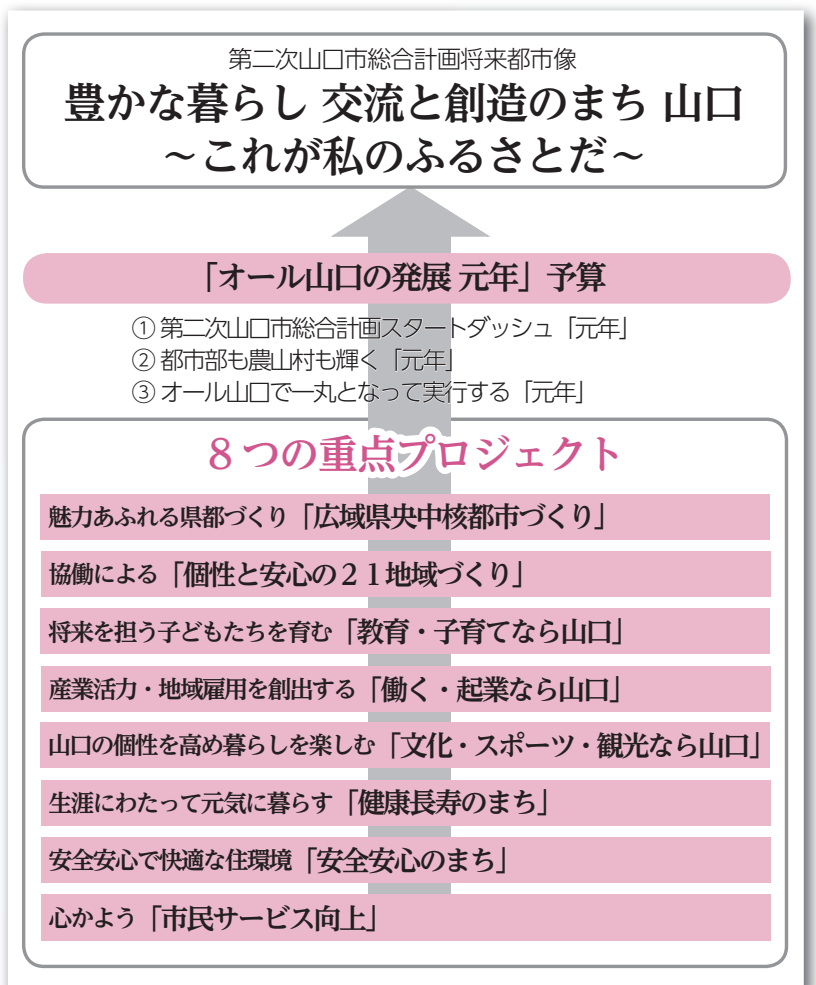
企画経営課 ☎ 083-934-2747
財政課 ☎ 083-934-2750



平成30年度は、第二次山口市総合計画の計画期間(平成30年度～平成39年度)の初年度です。第二次山口市総合計画では、将来都市像を「豊かな暮らし 交流と創造のまち 山口」～これが私のふるさとだ～として、人口減少と少子化に歯止めをかけ、高齢社会が進展する中にあるも、豊かで安心して暮らせるまちづくりを進めることとしていきます。

この将来都市像の実現に向けて、「山口市全体の発展」を、次なる10年のまちづくりにおける市民の共通理念として掲げ、都市部も農山村もともに発展するまちづくりを目指していくこととしています。

●平成30年度当初予算のイメージ図



● **オール山口的発展元年**

今年度は、第二次山口市総合計画におけるまちづくりの具体的な施策展開である8つの重点プロジェクトをしっかりとスタートさせることができる積極型の予算として、新たな総合計画の「スタートダッシュ元年」にふさわしい予算を編成しました。

また、山口・小郡両都市核や21地域ごとに機能の分化、個性の特化を進めるまちづくりに取り組み「都市部も農山村も輝く元年」となる予算とし、各部長・総合支所長をプロジェクト

クツマネージャーとして位置付け、目標達成に向けて総合的な役割と責任を果たせる体制整備とプロジェクト予算の編成をする中で、施策横断的に「オール山口で一丸となって実行する元年」としていきます。

このような基本的な考え方や方向性のもとで、第二次山口市総合計画での挑戦をスタートすることとし、本年度予算を「オール山口的発展元年」予算と位置付け、「任んで良かった」これからも住み続けたい山口市と心から思える定住実現のまちづくりに取り組んでいきます。

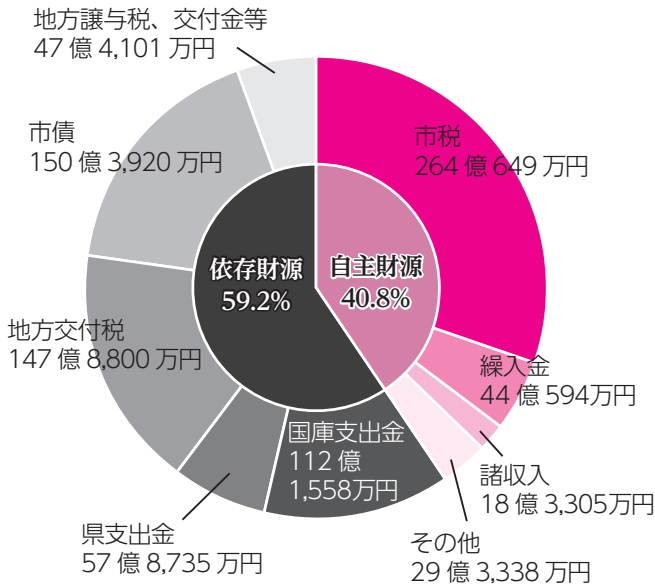
当初予算の概要

一般会計予算総額

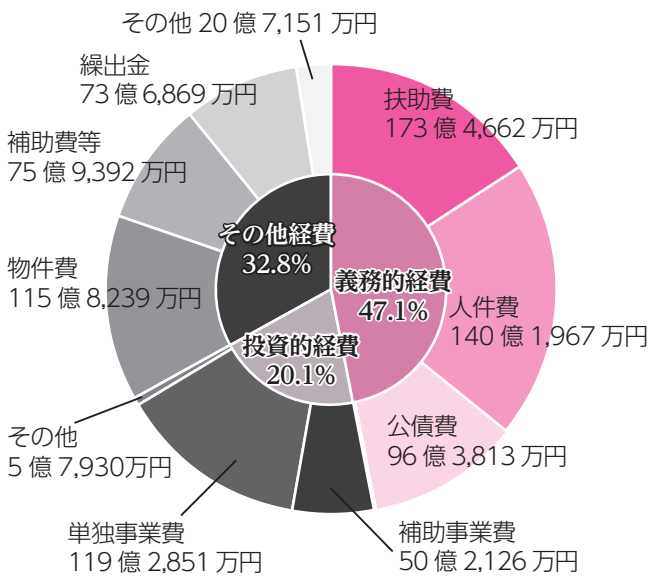
871億5千万円

- ☑ 対前年度比で41億5千万円増(5.0%増)
- ☑ 将来のまちづくりの投資(投資的経費)は約175億3千万円を確保(対前年度比で約21億4千万円増(13.9%増))
- ☑ 総合支所の機能強化を進め、山口らしい地域内分権の確立のため、約13億5千万円を配分
- ☑ 国の補正予算(防災・減災事業、総合的なTPP等関連政策大綱実現に向けた施策)に対応した補正予算を平成30年3月(約5億5千万円)に編成、当初予算と一体的に13カ月予算を編成

一般会計歳入



一般会計歳出



特別会計歳出

特別会計とは、特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要のあるときに設けることができる会計です。原則、独立採算で運営します。

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	208億4,447万円	▲11.7%
後期高齢者医療	31億2,418万円	3.0%
介護保険	177億2,484万円	▲4.5%
介護サービス事業	4,087万円	▲20.2%
駐車場事業	3,728万円	0.3%
鑄銭司第二団地整備事業	1,370万円	皆増
簡易水道事業	10億5,478万円	▲20.0%
地域下水道事業	609万円	1.3%
国民宿舎	7,950万円	4.6%
特別林野	955万円	▲13.6%
合計	429億3,526万円	▲9.2%

一般会計歳入

市税は、景気回復が続く見込みであり、個人市民税は約1億4千万円、法人市民税は約2億1千万円の増収を見込んでいます。固定資産税は企業の設備投資に伴う償却資産の増により約1億4千万円の増収を見込んでおり、市税全体では約4億3千万円増(16%増)となります。

地方交付税のうち普通交付税は、市税の増収や合併による財政支援措置の通減などにより、約7億7千万円の減収を見込んでいます。特別交付税は、地方財政計画に基づき、約3千万円の減収を見込んでおり、地方交付税全体として、約8億円減

一般会計歳出

扶助費は、私立保育園や認定こども園の定員拡大に係る運営費の増加や、障害福祉サービス給付費の増加などにより約6億円増(3.6%増)となります。

人件費は、非常勤職員(英語指導助手、国際交流員等)の増加などにより約2千万円増(0.1%増)となります。

市債は、新山口駅北地区拠点施設整備事業や地域交流センター建設事業の進捗などによる、市債の増額を見込んでおり、約24億円増(19.0%増)となります。

投資的経費は、新山口駅北地区拠点施設整備をはじめ、中心市街地における住環境整備や市街地再開発事業に対する支援のほか、地域交流センターの整備や道の駅「長門峡」の改修など都市核やコミュニティ基盤の整備、学校施設の長寿命化改修や待機児童解消に向けた保育施設の整備などにより、投資的経費全体では前年度と比べ約21億4千万円増(13.9%増)となります。

補助費等は、山口ゆめ花博の負担金や企業立地に対する奨励金の増加などにより約10億8千万円増(16.5%増)となります。

次ページからは、まちづくりの概要をお伝えします。

協働による 個性と安心の21地域づくり



道の駅「長門峡」で
毎年行われるもみじ祭



秋穂で養殖
されている
車えび



あいお荘で
行われた
海ヨギ



あとう和牛の増頭に
取り組みます

地域を支える拠点づくり・協働によるまちづくり

総合支所エリアの地域拠点整備

【計1億4,724万円】

地域交流センターの建替整備

【計20億2,900万円】

徳地地域、阿知須地域は、総合支所と地域交流センターを一体的に整備します。また、小郡、佐山、二島、鑄銭司、阿東篠生の各地域交流センターの建替整備を進めます。

地域づくり交付金

【2億33万円】

市内21の地域が主体的に使い道を決定できる交付金を交付します。また、新たに「交流促進特別交付金」を創設し、山口県央連携都市圏域で開催予定の周遊型博覧会に向けた地域資源の磨き上げ等に対する取り組みを支援します。

総合支所の権限強化

総合支所エリア

「地域再生計画」の策定・推進

【計1,000万円】

小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東の各総合支所において、地域資源を活用した地域経済活性化プロジェクトを進めていくための「地域再生計画」を策定し、同計画に基づく「地域再生プロジェクト」を推進します。

地域再生プロジェクトの先行実施

・あいお海洋資源活用プロジェクト

【計1億370万円】

宿泊・温泉施設である「あいお荘」を交流の核として、車えびなどの地域資源の拠点づくりなど、エリア全体としての海洋交流拠点づくりを進めます。

・あとう農山村交流創出プロジェクト

【計4億8,102万円】

道の駅「長門峡」を交流の核として、願成就温泉の機能強化、長門峡・常德寺・徳佐しだれ桜の三大名勝の復活、あとう和牛の増頭対策などに取り組みます。

山口ゆめ花博の開催(9月14日～11月4日開催)

【3億398万円】

明治150年プロジェクトの中核イベントである「山口ゆめ花博」を、山口きらら博記念公園をメイン会場として開催します。期間中には、山口市デーイベントを実施するほか、市内連携会場(亀山公園、中心商店街など)でもイベントを実施します。

・地域交流センターからバスを運行

【400万円】

多くの市民の皆さんに会場にいただけるよう、市内各地域交流センターから貸し切りバスを期間中に数回運行します。

明治維新150年記念事業

【8,451万円】

明治維新150年記念事業実行委員会と連携しながら、記念シンポジウムや明治維新版お宝展などの記念事業を実施します。また、誘客キャンペーンの実施や、錦の御旗製作所跡地周辺ポケットパークの整備に取り組みます。



明治維新150年の取り組み

山口ゆめ花博の会場イメージ



山口都市核づくり

新本庁舎整備事業 【2,100 万円】
 新たな本庁舎の役割、機能、規模などを詳細に検討し、基本計画を策定します。

(仮称)多世代交流・健康増進拠点施設の整備 【2,500 万円】
 生涯活躍のまち構想に基づき、温泉などの地域資源を活用した「(仮称)多世代交流・健康増進拠点施設」の整備に向けた基本計画を策定します。

中心市街地住環境総合整備事業 【2 億 1,084 万円】
 密集市街地における居住環境の整備に向けた取り組みとして、道路拡幅や交差点の改良、広場整備を進めます。

中心市街地核づくり推進事業 【3 億 9,240 万円】
 市内初の市街地再開発事業となる黄金町地区における再開発事業を引き続き支援します。

小郡都市核づくり

新山口駅ターミナルパーク整備事業 【5 億 4,400 万円】
 新幹線口である南口駅前広場の整備を平成 31 年度の完成に向けて進めます。

新山口駅北地区拠点施設整備事業 【25 億 2,831 万円】
 山口県ナンバーワンのビジネス街づくりを進めるための発展の原動力となる「産業交流拠点施設」の整備に向け、実施設計、建設工事に着手します。

魅力あふれる県都づくり 広域県央中核都市づくり



平成 31 年度完成予定の
 新山口駅南口駅前広場の完成イメージ

山口県央連携都市圏域の取り組み

周遊型博覧会準備事業 【3,000 万円】
 平成 33 年度に山口県央連携都市圏域で開催予定の周遊型博覧会に向け、地域資源の磨き上げ、情報発信、周遊ルートづくり等を進めます。

中小企業の後継者不足・事業承継への重点的な取り組み 【1,000 万円】
産学金官連携推進事業 【136 万円】
新事業創出チャレンジ事業 【1,088 万円】
 各市町の商工会議所や商工会等との連携で、中小企業の後継者不足への重点的な取り組みとして、セミナーの開催や弁護士等の専門家派遣、支援制度等の検討を行います。

山口県央連携都市圏域とは

山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町で構成する圏域です。

主な開催イベント(4月1日現在の予定)

- 企画展「漢詩墨痕～維新男子のセンチメンタル」
 奇兵隊関係者の書の展示
 〔期間〕4月27日(金)まで 〔場所〕山口市菜香亭
- 明治維新150年「山口市スポーツの森フェスティバル」
 薩長土肥4県の高校球児による交流試合や学童野球を開催
 〔期日〕5月4日(金・祝)、5日(土・祝)
 〔場所〕山口マツダ西京きずなスタジアム
- 企画展「藩主 毛利敬親の真のキャラクターに迫る」
 〔期間〕6月1日(金)～8月31日(金) 〔場所〕山口市菜香亭
- 講演会「『西郷どん』がさらに面白くなる！
 ～時代考証のはなし」
 〔期日〕6月9日(土) 〔場所〕山口市菜香亭
- 講演会 やまぐち歴史講座 2018
 〔期間〕夏～秋頃 〔場所〕山口情報芸術センター
- 常設展「大村益次郎の生涯」
 〔期間〕通年 〔場所〕鑄銭司郷土館

新たな施設がオープンします



亀山公園山頂広場 (9月オープン予定)

山口都市核を一望できる山頂広場を整備し、「山口ゆめ花博」連携会場として関連イベントを実施します。



十朋亭維新館 (9月29日オープン予定)

幕末に維新の志士たちが宿所等として使用した「十朋亭」周辺に、幕末明治維新を学べる施設が開館します。

将来を担う子どもたちを育む 教育・子育てなら山口

外国語教育研究事業 【120万円】
英語指導助手配置事業 【4,824万円】
グローバル人材育成事業 【217万円】
 英語教育への対応として、教員の英語指導力向上の取り組みを進めます。また、外国人英語指導助手を増員します。

小中学校の全教室へのエアコン整備 【3,400万円】
 市立小中学校および幼稚園の全教室へのエアコン整備に向けた取り組みを進めます。

情報教育環境整備事業 【4億566万円】
 ICT教育を進めるための電子黒板やタブレット端末など、情報教育環境の整備を進めます。

保育園の待機児童解消に向けた取り組み 【計44億6,603万円】
 待機児童解消のため、私立保育園、認定こども園、地域型保育事業の定員を約280人拡大するとともに、施設整備に向けた支援をします。また、保育人材を確保するための取り組みや、保育施設における事故防止の取り組みとしてビデオカメラの設置を進めます。



平成30年度に全小学校へタブレット端末を整備します



保育施設のさらなる整備を進めます（昨年5月に開園したみのり保育園）

こども医療費の自己負担分の無料化 【9,081万円】
 子育て世帯に対する経済的な支援として、10月から小学3年生までのこども医療費の自己負担分を所得に関係なく無料化します。

生涯にわたって元気に暮らす 健康長寿のまち



毎年開催される老人クラブ運動会

認知症ケア総合推進事業 【1,387万円】
生活支援・介護予防体制整備事業 【1,244万円】
 地域型地域包括支援センターに、認知症地域支援推進員と生活支援コーディネーター業務を兼任する専門職人材を順次配置します。

介護人材育成・確保支援事業 【100万円】
 介護人材の確保のための支援制度を新たに創設します。

理解促進・権利擁護推進事業 【485万円】
 障害者差別解消法に基づく合理的配慮の取り組みを進めるため、筆談ボードや折りたたみ式スロープなどを導入する市内事業者を支援します。

産業活力・地域雇用を創出する 働く・起業なら山口



積極的に企業誘致を推進します（昨年12月13日に行ったテルモ(株)との工場増設の調印式）

中小企業等金融対策事業 【9億112万円】
 中小企業の経営安定化を図るため、市内の金融機関を通じ、必要な資金を低利で貸し出します。

安心快適住まいる助成事業 【1億5,400万円】
 市内施工事業者を活用したリフォーム費用の一部を商品券により助成します。

新たな産業団地の整備 【計1億980万円】
 鑄銭司地域における新たな産業団地の整備に向け、測量・設計業務を進めます。

水産物供給基盤整備事業 【686万円】
 新たな特産品づくりを目指し、モクズガニの陸上養殖の取り組みと加工施設の整備等を進めます。

新規就農者支援事業 【4,246万円】
 新規就農者の施設整備等の初期経費、新規就農・就業者の家賃、指導農家等が行う研修および新規就業者を雇用した法人に対する支援を行います。



YCAM のコログル公園が帰ってきます

山口の個性を高め暮らしを楽しむ
文化・スポーツ・観光なら山口



水泳スペイン代表チームが事前キャンプを実施します



レノファ山口 FC と連携した地域活性化事業を行います

山口情報芸術センター 15 周年記念事業
【5,000 万円】

開館 15 周年・明治維新 150 年記念事業として、創造性を育む遊び場「コログル公園 2018」、通年ワークショップ「未来の山口の授業」、社会見学「Hello YCAM Hello 山口」などを実施します。

ホストタウン推進事業 【4,414 万円】

東京オリンピック・パラリンピックにおけるスペインのホストタウンとして、水泳スペイン代表チームの事前キャンプ受入対応や交流事業の実施、10 月に開催予定の「日本・スペイン・シンポジウム」の開催自治体としての受入事業を実施します。

市民と一緒に広報広聴推進事業
【100 万円】

市内大学生などによる市政番組の制作や学生広報サポーター制度を創設します。また、各地域での若者を対象としたまちづくり座談会を開催します。

我がまちスポーツ推進事業 【3,240 万円】

レノファ山口 FC と連携したシニア健康増進イベントの開催や、日本陸上競技選手権大会（維新みらいスタジアムで 6 月 22 日～ 24 日開催）の開催を支援します。



消防団救助部隊と特別救助隊の合同訓練

安全安心で快適な住環境
安全安心のまち

鴻南地区への消防出張所の新設 【500 万円】

鴻南地区への消防出張所の新設に向け、適地調査（測量等）に着手します。

消防団大学の創設 【計 122 万円】

地域防災の中核を担う消防団員の知識や技術向上を目的として、県内初となる「消防団大学」を創設します。

総合浸水対策事業 【3 億 9,500 万円】

総合浸水対策計画に基づく重点的な浸水対策として、雨水貯留施設の整備や仁保川をはじめとした取水ゲート等の改修を行います。

空き家等適正管理事業 【1,780 万円】

危険空き家に対する適切な解体・除去の促進のため、除去促進補助金の対象範囲を拡大するなど、崩落・崩壊等に至る前段階からの早期の対応を進めます。

心かよう
市民サービス向上

行政情報のオープンデータ化をはじめとした「情報化の推進」や、市民本位の公共サービスの実現に向け、協働によるまちづくり推進のための体制整備、積極的な官民連携を進める「行政改革の推進」、「公共施設の長寿命化」等に、計画的に取り組めます。



重点的な
取組 03

交流創造部の創設

地域資源を磨き、「交流と創造のまち」を目指す

所属・電話番号	主な業務内容
観光交流課 ☎ 083-934-2810	観光の振興、観光案内所および観光関連施設等の管理
スポーツ交流課 ☎ 083-934-2873	スポーツ諸施策の企画および振興、体育施設等の管理
文化交流課 ☎ 083-934-2717	文化政策の企画および調整、文化施設等の管理、歴史文化施策の企画および調整
国際交流課（旧総務課国際交流室） ☎ 083-934-2725	国際交流、多文化共生、ホストタウン推進等
県央博覧会準備室（新設） ☎ 083-934-4146	山口県央連携都市圏域博覧会の企画および総合調整

※執務室は山口総合支所3階です。

本市の持つ多様な地域資源に磨きをかけ、新たな価値の創造や新たな交流・対流を創出し、各地域や本市全体として個性が際立つ都市戦略の取り組みを進めるため、ふるさと創生部を改組し「交流創造部」を創設します。

■課室の新設

姉妹都市・友好都市との交流業務に加え、多文化共生社会の実現や、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、スペインをはじめとする参加国との相互交流を図るため、新たに「国際交流課」を創設します。また、2021年に開催予定である「山口県央連携都市圏域博覧会」に向け「県央博覧会準備室」を設置します。

■創生推進課の廃止

「山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主要事業がそれぞれ実施段階に移行したことから、これまで本市の地方創生のけん引役であった創生推進課は廃止します。生涯活躍のまち構想の推進等は、総合政策部企画経営課で、新事業創出の取り組み等は、経済産業部ふるさと産業振興課で引き続き業務を行います。

その他の
体制整備

■都市整備部の創設

より効果的な都市づくりを推進するため、都市政策部と都市建設部を統合し、「都市整備部」を創設します。また、同部内の都市整備課に新山口駅ターミナルパーク整備課を統合し、都市基盤整備に向けた体制強化を図ります。

所属・電話番号	主な業務内容
都市整備課（旧新山口駅ターミナルパーク整備課を統合） ☎ 083-934-2773	市街地再開発事業、土地区画整理事業、街路公園事業、山口ゆめ花博、新山口駅ターミナルパーク整備

※執務室の場所は変わっていません。

■生涯学習の機能を教育委員会社会教育課へ移管

生涯学習社会の実現と社会教育施策の総合的な推進に向け、地域生活部協働推進課の生涯学習担当の業務を、教育委員会社会教育課で行います。

■地域福祉課の創設

地域の支え合いの中で、高齢者や障がい者、子どもなど全ての人々が、一人ひとりの暮らしと生きがいとともに創る地域共生社会の実現を目指すため、健康福祉部社会課を改組して「地域福祉課」とします。



所属・電話番号	主な業務内容
地域福祉課（旧社会課） ☎ 083-934-2790	地域福祉の推進、生活保護、民生委員および児童委員

※執務室の場所は変わっていません。

■行革推進課の廃止

合併後から進めてきた行政改革について、一定の成果と今後の方向性が明確になってきたことから、総務部行革推進課を廃止し、総務部総務課で業務を行います。

執務室の移転

指導監査課（旧指導監査室）は、小郡保健福祉センターから、山口総合支所2階へ移動します。これに伴い、電話番号は☎ 083-934-4144 となります。





平成 30 年度 組織改編・執務室移転のお知らせ

組織改編 将来都市像「豊かな暮らし 交流と創造のまち 山口～これが私のふるさとだ～」を実現するための体制を整えます

重点的な
取組 01

総合支所の機能強化

地域のことは地域で解決する山口らしい地域内分権の確立を目指す

住民に身近な市民サービスや業務が、総合支所長のマネジメントのもと、それぞれの地域で実施できるよう、総合支所に予算・権限を移譲するとともに、地域振興をはじめ、土木や農林振興業務などを担当する課を設けます。これに伴い、北部・南部振興局については廃止します。

() 内の数字は各地域の市外局番

所属	主な業務内容	小郡 (083)	秋穂 (083)	阿知須 (0836)	徳地 (0835)	阿東 (083)
地域振興課 (旧総務課)	地域の振興、生活安全、環境衛生※1、商工業およびサービス業の振興、観光の振興、公共交通	☎ 973-2475	☎ 984-8021	☎ 65-4112	☎ 52-1111	☎ 956-0117
総合サービス課 ※変更なし	市民生活担当…住民票、戸籍、市税、国保、国民年金、後期高齢者医療、福祉医療	☎ 973-8134	☎ 984-8022	☎ 65-4113	☎ 52-1113	☎ 956-0794
	健康福祉担当…社会福祉、介護※2	☎ 973-8145	☎ 984-8023	☎ 65-4114	☎ 52-1121	☎ 956-0994
	健康づくり担当…健康づくり、母子保健	☎ 973-8147	☎ 984-8031	☎ 65-4211	☎ 52-1114	☎ 956-0993
農林課 (旧各農林振興事務所)	農林畜産、土地改良、有害鳥獣	☎ 973-2457	農林土木課 ☎ 984-8027	農林土木課 ☎ 65-4470	☎ 52-1115	☎ 956-0984
土木課 (旧各土木事務所・施設維持課)	公園等、法定外公共物、市営住宅、災害防止・復旧、道路・河川等	☎ 973-8162			☎ 52-1112	☎ 956-0980

※1 小郡地域の環境衛生に関する業務は、環境衛生課南部衛生担当 (☎ 973-8136) で行います。
※2 小郡地域の介護に関する業務は、介護保険課介護認定第二担当 (☎ 973-8154) で行います。

重点的な
取組 02

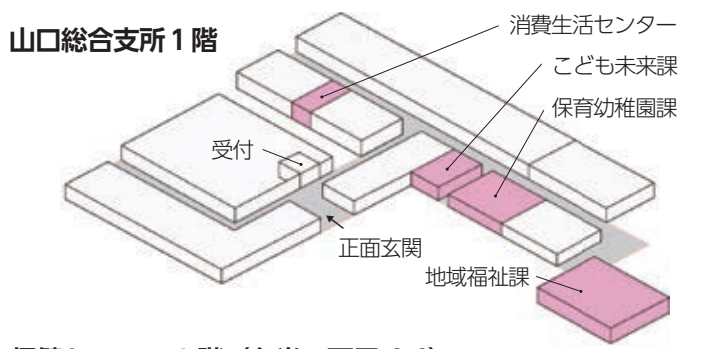
こども未来部の創設

結婚、妊娠、出産から学校教育期の学童保育まで、一元적・包括的な体制で子ども・子育てを支援

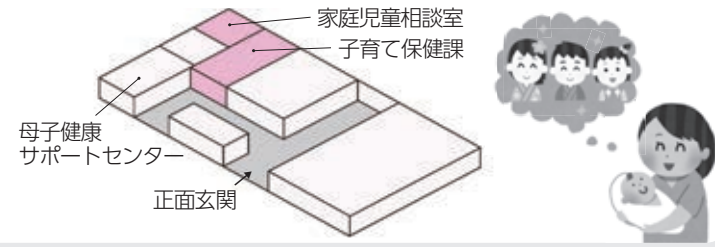
教育委員会で所管していた幼稚園に関する業務も含め、一元的・包括的な体制のもとで、子ども・子育て支援を実施するため、「こども未来部」を創設します。

所属・電話番号	主な業務内容
こども未来課 (新設) ☎ 083-934-2797	子ども・子育て支援、少子化対策、児童手当、児童扶養手当等、放課後児童クラブ
保育幼稚園課 (新設) ☎ 083-934-2798	保育施設および幼稚園の管理・運営
子育て保健課 (新設・保健センター内) ☎ 083-921-7085	母子保健、家庭児童相談、母子・父子家庭・寡婦の福祉

※家庭児童相談室は、保健センターに移動します。
※保育園、幼稚園の入園に関する相談は、保育幼稚園課で行います。
※こども未来部の創設に合わせて、消費生活センターが山口総合支所内で移動します。



保健センター 1階 (糸米二丁目 6-6)





市政トピックス



ウェブサイトでも公開

水泳スペイン代表の キャンプ地に決定

2020年の東京オリンピック競技大会および21年福岡世界水泳大会までの期間に、水泳スペイン代表チームの本市でのトレーニングキャンプ実施についてスペイン王立水泳連盟と、2月6日、スペイン・マドリッド市で、協定を締結しました。今後、3競技（競泳、アーティスティックスイミング、水球）のトレーニングキャンプが本市で実施されます。



締結式の様子

問 スポーツ交流課

☎083・934・2912

やまぐち新進アーティスト 大賞を鈴木氏に贈呈

本市を拠点に活躍するアーティストの育成を目的とした第10回やまぐち新進アーティスト大賞に、鈴木啓二



鈴木啓二朗さん

朗さんが選ばれ、2月6日、賞の贈呈を行いました。

鈴木さんは「宇宙布スツ・パターソン（黄金のフリース）」風に吹かれて見える風景…



鈴木さんの作品

問 文化交流課

☎083・934・2717

テレマーケティングフォー スが新事業所増設を決定

通信販売に特化したテレマーケティング事業を手がける、株式会社テレマーケティングフォース（本社・東京都港区）が、新たな事業所となる「山口第2コールセンター」の開設を決定し、2月14日に、山口総合支所で本市と事業所増設協定の調印式を行いました。

調印に当たって、同社の佐々木伸幸代表取締役社長は「山口市で一番、女性が働きやすい企業を目指し、雇

用を創出することで、地域の活性化に結びつけたい」と述べられました。新事業所は、18年4月に操業開始予定で、新規雇用は60人を予定されています。

問 産業立地推進課

☎083・934・2813

スポーツ特別表彰・ 体育協会表彰を授与

2月14日、山口総合支所で山口市スポーツ特別表彰と山口市体育協会表彰の表彰式を行いました。

昨年のスペシャルオリンピック冬季世界大会のアルペンスキー競技ジャイアントスラロームで第3位となり、市スポーツ特別表彰を受賞された大濱孝介さん

は「このたびの表彰は、大会の時とは違った嬉しさがある。今後もしスキーを楽しんでいきたい」と話されました。

今年度は、スポーツ特別表彰を2人に、体育協会表彰の功労賞を12人、奨励賞を16人と5団体に授与しまし



表彰された皆さんとの記念撮影

た。【山口市スポーツ特別表彰受賞者】戸上隼輔（卓球）／大濱孝介（スキー）

問 スポーツ交流課

☎083・934・2912

西京スタジアムが「山口マツダ 西京ぎずなスタジアム」に決定

西京スタジアムと第2球場の愛称が「山口マツダ西京ぎずなスタジアム」および「山口マツダ西京ぎずなスタジアム第2球場」に決定し、2月15日に、山口総合支所で、山口マツダ株式会社とネーミングライツ（命名権）に関するパートナー契約の締結式を行いました。



市長（左）と大原社長（右）

締結に当たって、同社の大原敏之代表取締役社長は「山口の歴史、文化、風土を若い人につなげていきたい」という思いで、「ぎずな」という言葉を使用した。この球場で、さまざまな出会い、プレー、感動が生まれることを願う」と述べられました。

この愛称は、4月1日から5年間使用される予定です。

問 スポーツ交流課

☎083・934・2912



サッカー J2 リーグ開幕戦（山口対熊本）でこの試合チーム2点目を決めた高木大輔選手（左）とオナイウ阿道選手（右）が喜びを分かち合っている様子です。実は1点目を入れたのはオナイウ選手でした。その時高木選手は、オナイウ選手やそのアシストをした瀨川選手の元にもかけよって得点につながるプレーをねぎらっていました。

ここまではサッカーではよく見る光景ですが、高木選手はよほどうれしかったので、もう一度オナイウ選手の元へ行き自分のことのように喜んでいました。そんな高木選手のゴールだったからこそ、オナイウ選手も身体全体を使って祝福した印象的なシーンだったと思います。

今年のレノファは絶好調。4月は学業や仕事などがスタートする節目の時期です。志を高くもち、レノファのようなチームプレーでいいスタートを切りたいものです。

固 広報広聴課

☎ 083-934-2753

瀨川選手（手前左）と高木選手（手前右）



たぬき はこ
『狸の匣』（思潮社）
マーサ・ナカムラ

通してあらゆる時代に潜り込むことのできる面白さ。しかも普遍性がある。天才的な言葉の斡力である。中原中也賞にふさわしい作品。

中原中也賞は現代詩人にとって憧れの賞です。今の詩人たちが1つの指針として目指せるような、素晴らしい賞を創設してくださった山口市の方々に感謝申し上げます。

受賞の知らせをいただいた時、私は家の中にいながら、まるで目の前で道が開いたかのような感動を覚えました。中也賞を励みとし、今後一層精進していきます。

父親と筑波山の麓にある神社で待ち合わせた。
御神水を飲む約束だったが、雑多な生き物たちが長く並んでいたのを待たねばならなかった。
老女と老父のお面をつけた猿の若い夫婦が、
人間の振りをして恭しく柄杓を上げ下げするので笑ってしまった。
「ホッホッホッ」
父が天狗の頭を思い出し、石畳を片足で跳ねていく。「ホッホッホッ」両手を鳥のように、拡げては結ぶ。鳥居に向かって、私も父の後を追って、天狗の真似をして走り出した。
赤い鳥居は、人のなかで暮らす私たちより一回り大きい。
鳥居よりも大きく樺の木が右手にそびえ、葉は白色の陽をさらさら通し角を光らせる。
皆で一緒に幸せになりました。それでいいじゃないですか
（『狸の匣』所収「筑波山口のひとり相撲」より抜粋）

第23回 中原中也賞



マーサ・ナカムラ
『狸の匣』



マーサ・ナカムラさん

中原中也賞は、日本の近代詩史に足跡を残した本市出身の詩人中原中也の業績を永く顕彰するために創設されたものです。

2月に行われた選考会で、全国から応募・推薦のあった174点の詩集の中から、マーサ・ナカムラさんの『狸の匣』に決定しました。
固 文化交流課 ☎ 083-934-2717

選考委員評

作者はどの時代にも潜り込むことができ、時間や空間の扱い方とその柔軟さ、そこに秘められたユーモアは天性のものと言える。昭和史を描き、家族を描き、それをクロスさせて一冊の詩集に閉じ込める力わざは、長編小説を読んだときのような魅力がある。詩を通してあらゆる時代に潜り込むことのできる面白さ。しかも普遍性がある。天才的な言葉の斡力である。中原中也賞にふさわしい作品。

受賞コメント

昨年金沢市で、偶然ある大樺（けやき）に出会いました。案内板によると、中也はこの樺の下で興行していたサーカス小屋で、「ゆあーん ゆあーん ゆあゆん」で知られる名作『サーカス』の詩想を得たというのです。樺を眺めていると、今まで遠い存在に感じていた「中原中也」という1人の文豪が、小柄な姿で私の傍に立って、サーカス小屋で空中ブランコを見上げる様子を見た気がしました。



山口ゆめ回廊

美祢市 萩市 津和野町
山陽小野田市 宇部市 山口市 防府市

本号から、山口県央連携都市圏域の多彩な情報を毎月紹介します。
市内のイベントと合わせて、お出かけしませんか？

圏域の愛称決定

圏域の愛称を公募したところ、全国 328 点の中から「山口ゆめ回廊」が選ばれました。
圏域の明るい未来に向け、魅力あふれる圏域づくりに取り組みます。

ウェブサイトでは、さらに多くの圏域情報を毎月発信しています！



美祢

みね桜まつり



厚狭川河川敷の桜並木に咲き誇る桜と、市役所で行われるステージイベントやバザー、着物の着付け（有料）などを一緒に楽しむことができます。4月6日（金）、8日（日）には、おもてなしの出店や竹灯籠もあります。

日時 4月7日（土）11時～19時
場所 美祢市役所駐車場（美祢市大嶺町東分326-1）、美祢さくら公園ほか

問 みね桜まつり実行委員会
☎ 0837-52-0434



萩

萩八景遊覧船 桜観賞コース



萩の景観を川や海から眺めることのできる約40分の遊覧船（3月～11月）が、桜の開花時期限定で、特別に「桜観賞コース」を運航。橋本川土手の美しい桜並木を船上から眺めます。

期間 4月上旬～中旬（桜の開花状況に合わせて運航）9時～16時
場所 遊覧船乗場（萩市堀内122-1 指月橋そば・萩城跡入口付近）
料金 中学生以上1,200円、小学生以下600円、団体料金（20人以上）あり ※12人／1隻

問 萩八景遊覧船
☎ 0838-21-7708

津和野

亀井家墓所国史跡指定へ！ 津和野藩主亀井家と永明寺



津和野藩主亀井家墓所を国史跡に指定するよう、国の文化審議会が答申したことを記念して、亀井家の菩提寺である永明寺と亀井家の歴史を紹介しながら、永明寺が所蔵している貴重な歴史資料や美術品などを公開します。（火曜休館）

期間 5月14日（月）まで
時間 8時30分～17時
場所 津和野町郷土館（津和野町森村650）

入館料 大人400円、中高生300円、小学生150円
問 津和野町郷土館
☎ 0856-72-0300

山陽小野田

江汐公園つつじまつり



日時 4月15日（日）10時～15時（小雨決行）

場所 江汐公園（山陽小野田市大字高畑字西山根401-1）

内容 ステージイベント、もちまき、バザー、フリーマーケット、スタンプラリー、バードウォッチング、写真展示、人力車乗車体験など

問 江汐公園振興会事務局（市民生活課内）**☎** 0836-82-1134



宇部

八十八夜お茶まつり



日時 5月3日（木・祝）10時～14時30分

場所 アクトビレッジおの（宇部市大字小野7025）、藤河内茶園（宇部市小野藤河内）

内容 茶摘み体験（10時30分～14時、参加費500円、新茶30g付き、中学生以下無料）、お茶の入れ方教室、茶香炉の部屋、製茶体験、新茶・地元野菜・特産品の販売、バザーなど

問 宇部市農林振興課
☎ 0836-67-2819

防府

ギネス世界記録に挑戦！ 春の幸せますフェスタ



「おんなみこし連合渡御」は、地元企業や県内のみこし団体のほか、県外からも多くの参加があります。今回、みこし120基の参加を目指し、「最大の連続した神輿パレード」でギネス世界記録町おこしニッポン！に挑戦します。

日時 4月29日（日・祝）10時から
場所 防府駅～防府天満宮（防府市松崎町14-1）

問 幸せますフェスタ実行委員会
☎ 0835-22-4352



鍋1つでできる

野菜が主役の作りおきおかず

1日3食、主食・主菜・副菜のそろった食事が習慣になることを目指し、「鍋1つでできる！野菜が主役の作りおきおかず」を募集しました。本号から、小中学生が考えた「第12回ぼく・わたしのお料理コンクール」の入賞作品を紹介します。(学年は昨年受賞時) ☎健康増進課 ☎083-921-2666

受賞作品の作り方などを掲載したリーフレットは、各保健センターにあります。



シャキシャキ野菜 たっぷりとりそぼろ

材料 (4人分)

鶏ひき肉……………100g	しょうが…………… 1 かけ
れんこん……………150g	A { しょうゆ…………… 大さじ1 酒…………… 大さじ1 みりん…………… 大さじ1 砂糖…………… 大さじ1 酢…………… 小さじ1
えのきたけ……………200g	
にんじん……………150g	
たまねぎ……………100g	
いんげん…………… 50g	

作り方

①材料を切る。

れんこん…粗みじん切りにし、水にさらす／えのきたけ…根本を切り落とし、1cmの長さ／にんじん・たまねぎ…粗みじん切り／いんげん…小口切り／しょうが…細切り

②ボウルにしょうが、鶏ひき肉とAを入れて混ぜる。

③れんこん、にんじん、いんげんを電子レンジで1分半加熱する。

④鍋に②、えのきたけ、たまねぎを加え、中火で炒める。

⑤④に③と酢を加え、汁けがなくなるまで煮て、完成。



附属山口中1年 松波風花さん



ポイント

少量だけ残っている食材を活用できる！卵焼きなど、アレンジの幅もたくさん！



幸せになれるこう白に

材料 (4人分)

大根…………… 300g
水……………150ml
A { はちみつ… 大さじ2
しょうゆ… 大さじ3
干しえび…………… 30g
むぎ枝豆…………… 20粒

作り方

①大根は、5mmの厚さの短冊切りにする。

②鍋に水とA、大根を入れて中火にかける。

③煮立ってきたら、干しえびを加えて、大根が軟らかくなるまで弱火で煮る。

④汁けがなくなったら、火を止める。

⑤器に盛り付け、彩りにさつとゆでた枝豆を散らして、完成。

ポイント

全て山口県産の食材で、大根と干しえびの紅白の食材を使ったところ！



大殿小4年 高田参吾さん

4月 5月

イベントカレンダー

4/7 (土)

オゴオリザクラまつり
所 小郡地域交流センター
固 実行委員会
☎ 083-976-8588



4/7 (土)・8 (日)

維新の郷湯田温泉 白狐まつり
所 井上公園、県道 204 号周辺
固 実行委員会
☎ 083-941-5379

4/8 (日)

さくら祭
所 徳佐八幡宮
固 NPOあとう
☎ 083-956-2526

4/10 (火) ~ 5/7 (月)

tys 春の久留米市田主丸植木まつり & JA 全農やまぐち旬感フェスタ
所 道の駅きららあじす 特設会場
固 テレビ山口販促事業部
☎ 083-923-3200

4/15 (日)

大原湖さくらロードレース大会
所 ふれあいパーク大原湖
固 実行委員会
☎ 0835-52-0217

4/21 (土)・22 (日)

山口アーツ&クラフツ
所 維新百年記念公園
固 実行委員会
☎ 083-923-5533

5/2 (水) ~ 4 (金・祝)

山口 100 萩往還マラニック大会
所 萩往還
固 実行委員会
☎ 080-8246-5926

5/5 (土・祝)

青空天国いこいの広場
所 中心商店街およびパークロード周辺
固 実行委員会
☎ 083-902-0892

5/5 (土・祝)・6 (日)

秋穂八十八ヶ所お大師まいり
所 秋穂、名田島、秋穂二島一帯
固 山口観光コンベンション協会秋穂支部
☎ 083-984-3741



開催中のイベント

4/8 (日) まで

桜日和
所 重源の郷
☎ 0835-52-1250

4月上旬まで

一の坂川桜並木ライトアップ
所 一の坂川 琴水橋・亀山橋間
固 観光交流課
☎ 083-934-2810



来年 2/17 (日) まで

テーマ展示 「中原中也の散歩生活」
所 中原中也記念館
☎ 083-932-6430



新たな出会い

やわらかな日差しがまち全体をつつみこむ、麗らかな季節となりました。

さて、春は、進級・進学や異動、引越など、新たな出会いの機会が多い季節です。出会いといえば、人との出会いをイメージしがちですが、今まで知ることのなかった価値観に触れたり、気付いたりすること「出会い」といえるのではないのでしょうか。

本市では、4月から、今後10年の本市のまちづくりを進めるための「第二次山口市総合計画」をスタートさせ、市民の皆さんに、「住んで良かった これからも住み続けたい」と、心から思っていた「定住実現のまちづくり」にチャレンジしてまいります。

そのような中、豊かな自然や先人から受け継いできた歴史や文化などの本市が誇る地域資源と、市民の皆様との出会いの場を用意し、そうした出会いが、皆さんの暮らしに潤いをもたらす、そして、一層このまちに愛着と誇りを感じるまちづくりを進めてまいります。

「市民みんなが山口ファンに！」そんな素敵なまちを共に創ってまいります。

山口市長 渡辺純心

